

## 東洋文庫水経注図データベース概要

◎「東洋文庫水経注図データベース」は、東洋文庫が所蔵する『水経注図』（楊守敬・熊会貞撰、光緒三十一年（1905）年宜都楊氏觀海堂刊本朱墨套印、全8冊、請求記号：II-11-G-11）について、資料画像を公開し、図中の地名の検索を可能にしたデータベースである。

◎原資料は線装本で、『水経注』の書かれた時代の地名と地形を墨書で、『大清一統輿図（皇朝中外一統輿図）』（胡林翼・嚴樹森輯、同治二（1863）年湖北撫署景桓樓藏板、全10冊）に基づく清代後期の地名と地形を朱書で書き分け、その対応を示している。

◎データベースには『水経注図』に含まれる全ての地図を収録した。原資料で分割されている地図については画像を接合し、1枚の画像に加工して収録した。なお、画像接合時に、枠外に書かれた地名等をやむを得ず切り落とした場合がある。

### 【収録図版一覧】

地図画像	全体図（本図）、西域、越南、歴城図、鄴城図、洛陽城図、長安城図、睢陽城図、平城図、薊城図、魯城図、臨淄城図、襄陽城図、寿春城図、成都橋図、山陰城図、禹貢山水澤地所在 **二重下線は接合加工をおこなった図
原本画像	第1冊～第8冊

◎地図中に記載された地名/記述について、下記の項目を採録し、検索を可能にした。

項目	説明																									
地名/記述	図中の地名または記述をそのまま採録した。「鍾山即陰山」などの記述は、「鍾山」と「即陰山」に分けて採録した。																									
冊	第何冊に収録されているかを示す。																									
図	どの地図に収録されているかを示す。																									
区画南北	地図中のどの区画に収録されているかを示す（例：「南3西5」、「北3中」）。区画わけがされていない地図については、この項目を「0」とした。																									
区画東西																										
表裏	区画中の表面（右半分）、裏面（左半分）のどちらに収録されているかを示す。																									
詳細区画	表面・裏面をそれぞれ12の詳細区画に分け、どの詳細区画に収録されているかを示す。詳細区画の分け方は、下記のとおり。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"><tr><td></td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td></td><td>A3</td><td>A2</td><td>A1</td><td>A</td></tr><tr><td></td><td>B3</td><td>B2</td><td>B1</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>C3</td><td>C2</td><td>C1</td><td>C</td></tr><tr><td></td><td>D3</td><td>D2</td><td>D1</td><td>D</td></tr></table>		3	2	1			A3	A2	A1	A		B3	B2	B1	B		C3	C2	C1	C		D3	D2	D1	D
	3	2	1																							
	A3	A2	A1	A																						
	B3	B2	B1	B																						
	C3	C2	C1	C																						
	D3	D2	D1	D																						
墨朱	記載が墨書か朱書かを示す。																									
記号	地名に付された記号を示した。記号の種別は、下記【記号一覧】のとおり。記号のない地名は「0」とした。 記号の種別および説明は、『水経注図』第1冊「水経注図凡例」および『大清一統輿図（皇朝中外一統輿図）』首巻「後跋」に基づき記載した。																									
分類	記号の種別に応じて地形・行政・地点に分類した																									

水名	『水経注図』第1冊「水経注図経流編目」に基づき、区画に対応する水名を示した。
水経注：巻	『水経注図』第1冊「水経注図経流編目」に基づき、区画に対応する水経注の巻名を示した。
備考	特記事項がある場合に記入した。

### 【記号一覧】

番号	分類	記号	記号形説明	墨/朱	記号説明	記号説明詳細
0	なし	なし	なし	墨/朱		
1	地形		河川	墨/朱	河川	墨書は北魏期の河道。朱書は清代の河道。
2	地形		(	墨	故瀆	北魏以前の大河の河道
3	地形		(	墨	河川(異説)	疏文で注文の誤りが指摘された部分の河道
4	地形		^^	墨/朱	山谷	山や谷
5	地形		綿菓子	墨/朱	湖	湖や池
6	行政		二重四角	墨	州名	北魏期の州名
7	行政		一重四角	墨	郡名	北魏期の郡名
8	行政		丸	墨	県名(北魏)	北魏期の県名。
9	行政		黒四角	墨	州郡跡	北魏以前の州・郡があった地
10	行政		黒丸	墨	県跡	北魏以前の県があった地
11	行政		枠太四角	墨	旧州治の郡県	元々あった州が廃止され、郡県として存立されたもの
12	行政		四角中に黒小四角	墨	旧郡県の州治	元々州治であったが、州を廃止され通常の郡県となったもの
13	行政		二重四角中に黒丸	墨	旧県の州郡治	元々あった県が廃止されたが、州郡治として存立されたもの
14	行政		四角中に黒丸	墨	旧県の郡治	元々あった県が廃止されたが、郡治として存立されたもの
15	行政		黒四角中に白丸	墨	旧郡治の県	元々郡治であったが、州を廃止され通常の県となったもの
16	地点		小黒丸	墨	亭台跡	県より小さな地域や施設の故城
17	行政		二重四角	朱	省名	清代の省名

18	行政		一重四角	朱	府名	清代の府名
19	行政		丸	朱	県名（清）	県名。
20	行政		二重菱形	朱	直隸庁	省直轄の庁
21	行政		菱形	朱	散庁	府直轄の庁
22	行政		縦長二重四角	朱	直隸州	省直轄の州
23	行政		縦長四角	朱	散州	府直轄の州
24	行政		縦棒	朱	土州	少数民族の居住地
25	行政		小黑丸	朱	土県・堡鎮	少数民族の居住地及び軍隊の駐屯地
26	行政		四角中に丸	朱	軍政長官駐在地(朝鮮の郡)	軍政施行地域の中心地及び朝鮮の郡名
27	行政		朱四角	朱	土府	少数民族の居住地
28	地点		城型	墨/朱	長城	墨書は北魏期の長城。朱書は清代の長城
29	地点		河川を横断する長四角	墨/朱	橋・津	橋や渡河可能地域
30	地点		菱形	墨	井戸	井戸
31	地点		点線の○	墨	圃	畑や菜園
32	地点		...	墨	城壁	辺境に設置された城壁
33	地点		横棒に盛り土	朱	陵墓	清代の皇帝陵
34	地点		開口部	朱	長城門	長城の城門
35	記述		(～別詳)	墨	別図参照	詳細を記した別図があることを示す。

◎基本的な新旧漢字、簡体字、繁体字、異体字を同一視して検索している。

異体字の同一視には <http://www.karak.jp/chinese/variants.html> 掲載の variants.php を MIT ライセンスのもとで使用した。

◎本データベースを引用される際は、「東洋文庫水経注図データベース」(<https://static.toyobunko-lab.jp/suikeichuzu/>) からの引用であることを明記してください。アイテムごとの引用記載例については、「機能説明」を参照してください。